

教育目標

- 自らよく考え 創意工夫する子
- 豊かな心を持ち 助け合える子
- 心身ともに健康で 根気強い子



新浅香山だより

NO. 5

堺市立新浅香山小学校
令和3年6月1日
<http://www.sakai.ed.jp/shinasakayama-e/>



落ちないリンゴ



校長 北庄司 愛浩

昨日の児童朝礼で「落ちないリンゴ」の話をしました。今から30年ほど前、東北地方に大きな台風が上陸しました。その猛烈な風で順調に育っていた青森県のりんごがほとんど落ちてしまいました。木から落ちたりんごは、もう売りに出すことができません。りんご農家の方にとっては大損害です。みんなが困り果てていたところに、ある若者からひとつのアイデアが出されました。

それは暴風でも落ちなかった残りのりんごを「落ちないりんご」という名前で受験生に買ってもらうというアイデアで「受験で落ちない」という縁起担ぎです。値段は千円くらいと高かったのですが、神社などで飛ぶように売れてりんご農園の方たちの生活は守られました。

私たちはよく失敗した時に、人と比べて自分はダメだと落ち込んでしまうことがあります。ついつい自分のできていない部分ばかり目が向いてしまうのですが、台風で落ちたたくさんのりんごを見て落ち込んでいる農家さんと似ていませんか。「落ちてしまったりんご」ではなく、「木に残った方のりんご」に目を向けることで、人は元気が出て前向きに進むことができるのです。

このエピソードは、子育てにも置き換えることができます。「〇〇さんのお子さんは勉強がよくできるそうね。」「お隣の△△さんはいつもリーダーとして活躍しているわ。」のように、他の子どもと比べて自分の子どもの「できていないところ」にばかり目を向けていると、その思いは知らず知らずのうちに子どもに伝わります。自分の子どもの持っている良いところをしっかりと見つめ、その才能を生かすように支援してもらえればと思います。

新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言が三たび延長となり、本当に先が見えない状況に不安な日々が続きます。学校でもご家庭でも、私たちは色々なことを我慢しながら、この地球的な大ピンチに直面しています。

しかし、こんな時だからこそ体験できたこと、学んだことも多いのではないのでしょうか。ピンチの中にあってもチャンスの芽を見つけられる、そんな前向きな気持ちで日々過ごしていきたいと思えます。

今日は創立記念日



今から34年前、五箇荘・東浅香山・五箇荘東の3小学校から分離する形で、この新浅香山小学校が誕生しました。

開校当時は児童数が730人と多く、その頃の卒業生がすでに今の児童の保護者という年代になっています。また、開校当時に植えられた木々は大きく成長し、緑豊かで花いっぱいの環境の中、子どもたちはすくすくと成長しています。いつも子どもたちを見守り支えていただいている保護者や地域の皆さんに、改めて感謝したいと思います。ありがとうございます。

6月行事予定



日	曜	行事
1	火	第34回創立記念日 ベルマーク袋配付 検尿一次予備日
2	水	
3	木	
4	金	
5	土	
6	日	
7	月	
8	火	
9	水	委員会活動(6年卒業アルバム写真)
10	木	学校徴収金6月分再引落し
11	金	
12	土	
13	日	
14	月	6年卒業アルバム写真
15	火	検尿二次
16	水	13:30下校 研究授業のため1-1のみ14:30下校
17	木	
18	金	
19	土	
20	日	
21	月	
22	火	
23	水	
24	木	
25	金	5年臨海学校説明会(15:30~)
26	土	
27	日	
28	月	学校徴収金7・8月分引落し
29	火	1・2年校外学習(海遊館)
30	水	個人懇談① 13:30下校



7月の主な予定

- ・1~2日 個人懇談
- ・7日 一斉登校指導
- ・15日 5年臨海学校
- ・20日 終業式